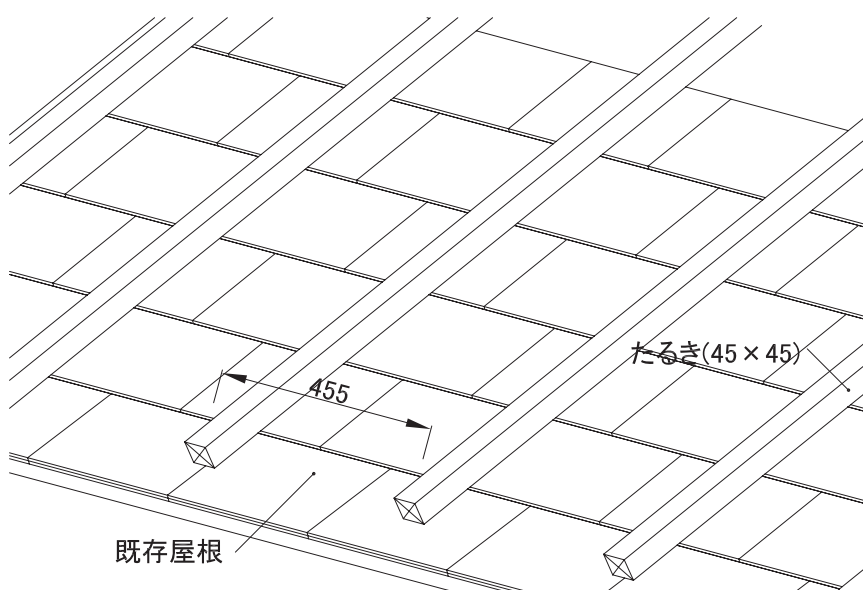


■たるきの施工

- 断面寸法が45×45mmのたるきを455mmピッチで施工します。既存屋根を撤去しない場合は、既存屋根に先穴を開けてから、たるきを留め付けてください。この際、たるきは必ず既存たるきに留め付けてください。既製サイズのパネルを嵌め込むため、たるきの施工寸法精度に十分ご注意ください。
- たるきは既存屋根の軒先より、80mm程度控えて施工してください。
- たるきの留め付けは指定のネジを使い、既存下地が木造の場合は@500mm以下、鉄骨の場合は606mm以下で行います。ネジの長さは既存のたるきに木造の場合は40mm以上、鉄骨の場合は30mm以上かかる様に選定してください。

【注意事項】

- 遮断ルーフ用のたるきは、必ず既存たるきに留め付けてください。
- 既存たるきの断面寸法が45×45mm以上であることを確認してください。



指定たるき留付ねじ
木造
パネリードⅡ+
※既存たるきに40mm以上かかる事
鉄骨造
リーマテクスネジ
※既存たるきに30mm以上かかる事
(例)ねじの長さ選定 木造編
<div> <div> <div>たるき(45×45)</div> <div>既存屋根材</div> <div>既存野地板</div> <div>既存たるき(45×45以上)</div> </div> <div> <div>45</div> <div>12</div> <div>45</div> </div> </div>
ネジの長さ=45+6×2+12+40(ねじのかかり代) =109 → L=110mm

■施工断面図 たるきの設置

- パネリードⅡ+ @500mm以下
- ※長さ: 既存たるきに40mm以上かかること
- ※軒先のみ100mm程度離して2本留め

